

年 組 名前：

探究活動、学校の魅力紹介

公立高生 甲府・シンポで

県教委は20日、甲府・アイメッセ山梨で、高校生が日頃の探究活動の成果を発表する「第1回やまなし探究シンポジウム～全公立高校の魅力ある学びの祭典～」を開いた。県内公立高全29校の生徒①ブースで活動の成果を発表し、中学生や保護者に学校の魅力②特色をPRした。

高校生の主体的な学びの成果を発信し、中学生や保護者らに公立高の魅力③知ってもらうと初めて開催した。高校生約700人が参加し、中学生や保護者らは約600人が来場した。

会場には「カメムシ対策」「峡東地域の農業の変遷」「微生物を使った廃棄物をエネルギーに変える研究」など、探究活動の成果をまとめたポスター約180枚が並んだ。各校の生徒がポスターを使い、来場者に研究の成果を紹介した。各校代表の生徒によるスライドを使った発表では、語子を学ぶ魅力や英語④紹介したり、地域のシ

力の生態に関する研究を説明したりした。

高校の特色や授業内容などを紹介するブースや高校ごとに進路相談に応じるコーナーでは、中学生や保護者らが熱心に質問する姿が見られた。明治大の斎藤孝教授による「AI時代の探究活動の進め方」⑤題した講演もあった。

甲陵高3年の村松希音さんは「研究や高校について多くの人に知ってもらえる良い機会になった」と話した。甲州・塩山中3年の坂本千春さんは「直接話を聞くことで高校生活をイメージできた」と語り、昭和・押原中3年の山田悠誠さんは「部活や学科を知ることができ、楽しく学べそうな雰囲気を感じられた」と話した。

(2026年7月21日付 山梨日日新聞16面)

問題1 記事の①～⑤に入る助詞を答えてください。

① () ② () ③ () ④ () ⑤ ()

問題2 次のAとBの文が表す内容は同じか。「同じである」「異なる」のうちから選びましょう。

- A 会場には「カメムシ対策」「峡東地域の農業の変遷」「微生物を使った廃棄物をエネルギーに変える研究」など、探究活動の成果をまとめたポスター約180枚が並んだ。各校の生徒がポスターを使い、来場者に研究の成果を紹介した。
- B 高校生は、会場に並べられた約180枚のポスターをもとに、来場者から探究活動の成果を聞いた。

「同じである」 「異なる」

問題3 次の文を読みなさい。

県教委は20日、甲府・アイメッセ山梨 ①、高校生が日頃の探究活動の成果を発表する「第1回やまなし探究シンポジウム～全公立高校の魅力ある学びの祭典～」を開いた。

上の文について、以下の文中の空欄にあてはまる最も適当なものを一つ選びなさい。

開いたのは () である。

①高校生 ②全公立高校 ③県教委 ④アイメッセ山梨

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します

Copyright © 2026 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.